

【公用旅券用顔写真の撮影規格】

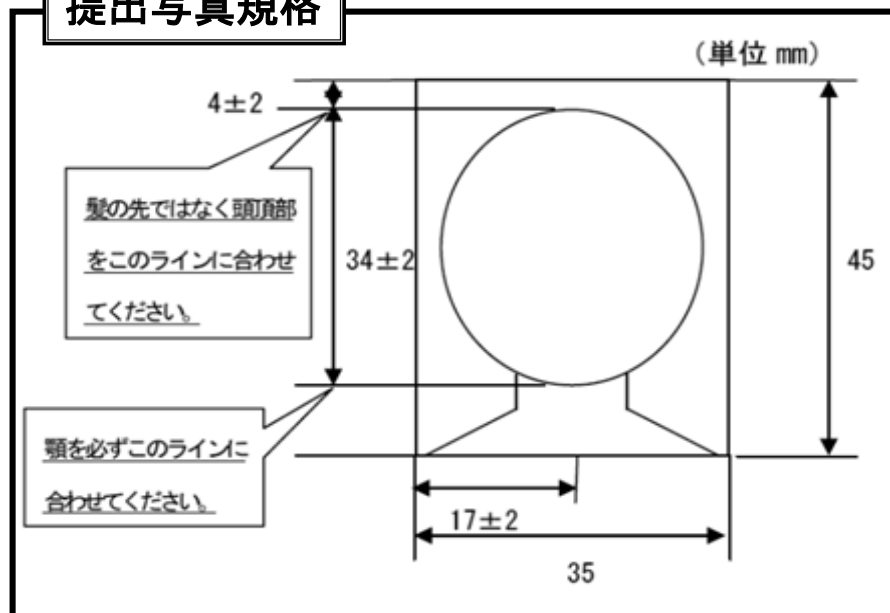
下記注意事項を確認の上、写真を提出してください。

公用旅券用の写真は、規格が厳しいため、写真店での撮影を強く推奨します。本紙を持参し、必ず撮影者に渡してください。
 なお、スピード写真による撮影等、規格外の写真の場合は、撮り直しをお願いすることもありますので、十分に注意して下さい。

【本人注意事項】

- ・6か月以内に撮影したもの
- ・傷や汚れがつかないようにする(クリップ留めをしない)
- ・写真裏面に名前及び派遣国名を記入する
 ※写真表面に字の跡がつかないようにご注意ください

提出写真規格



【写真店の方へ】

※「旅券用提出写真についてのお知らせ(外務省旅券課)」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/ic_photo.html

に基づき、写真撮影をおこなってください。

※公用旅券の写真規格は厳しく、画像が粗いものは受け付けられません。
 また、以下の点についても、特にご注意頂き、撮影してください。

- ①反射
 肌や髪の毛、メガネの一部が白く反射しないようにする。(顔のてかりも不可)
 輪郭が不鮮明にならないようにする。
- ②背景
 青のみ
 グラデーション(色むら)は不可。単色で撮影する。
 背景と同化するシャツの色は避ける。
- ③髪の毛
 髪の毛が目にかからないようにする(一本でも不可)。
- ④装飾品
 イヤリング等は外して撮影する。(輪郭が見えなくなるため)
 メガネの縁が目にかからないようにする。

■乳児・幼児を撮影する場合

※首のすわらない乳児は、寝かせて撮影し、乳児が正面を向いた状態で
 上から撮影する。洋服が顔の輪郭にかからないように注意する。
 ※背景は柄のない布等を使用し、しわをのばした状態で撮影する。